



## アルゼンチン政治情勢（月1回更新）

2021/7/6

### アルゼンチン政治情勢（2021年1月）

2021年2月作成

在アルゼンチン日本大使館

#### 1 内政

##### (1) 政府：

###### ア 新型コロナウイルス関連

###### (ア) 強制距離措置等の延長

29日、強制距離、入国禁止措置が2021年2月28日まで延長された。また、強制隔離対象地域は引き続きなし。

###### (イ) 入国禁止措置の厳格化

8日、政府は、英国発着の航空便の運行停止を1月31日まで延長した。

31日、政府は、英国における変異種の確認及び国内感染状況の再拡大を踏まえ、大統領令を発令し、2月28日まで英国からの航空便の運行停止を延長した。

###### (ウ) 夜間外出制限

8日、政府は、最近2週間の感染者数とその直前の2週間の感染者数と比べて2割を超えて増加した地域または、最近2週間の10万人あたり感染者数が150を超える地域について、各州知事が外出制限措置を執ることを認めた。

###### (エ) 水際措置の継続

8日、政府は、出入国をエセイサ国際空港（ブエノスアイレス州）、サン・フェルナンド国際空港（同）及び水上バス「ブケブス」ターミナル（ブエノスアイレス市）に限定する現行の措置の期限を、1月8日から1月31日に延長した。

###### (オ) 変異種の確認

亜の専門家チームが客年12月に実施した調査の中で、S\_E484Kと呼ばれる新型コロナウイルス変異種5例が確認された（4例がブエノスアイレス市、1例がブエノスアイレス州）。同5例は、リオデジャネイロで確認されたウイルス型と同様の特性が確認された。

また、12日、客年12月14日から本年1月5日まで実施された変異種のサーベイランス調査の結果、ブエノスアイレス首都圏及びサンタフェ市で採取された6つの検体からリオデジャネイロ型と同様の配列が確認された。

###### (カ) ラレタ・ブエノスアイレス市長の感染

6日、ラレタ・ブエノスアイレス市長は、休暇後に頭痛を発し、新型コロナウイルスの陽性判定を受けたことを、自身のツイッターに投稿した。

###### イ ワクチン関連

(ア) 16日、ロシア製ワクチン「スプートニクV」が30万回分、28日に22万回分が亜に納入された。

(イ) 19日、ロシア製ワクチン「スプートニクV」の2回目の接種が開始された。

(ウ) 20日、ANMATはロシア製ワクチン「スプートニクV」の60歳以上への使用を承認した。右を受け、21日、フェルナンデス大統領及びゴンサレス・ガルシア保健相が、24日にクリスティーナ副大統領が、ロシア製ワクチン「スプートニクV」の第1回目の接種を行った。

##### (2) その他：

###### ア 人工中絶法施行

14日、フェルナンデス大統領は、法令27. 610号に署名し、人工中絶法が施行された。

#### 2 外交

##### (1) 日本：

7～8日、茂木外務大臣が当地を訪問し、フェルナンデス大統領を表敬し、ソラー外相と会談したほか、当地日系人と懇談した。

##### (2) 中国：

ア 4日、当地「インフォバエ」紙（電子版）は、習近平中国国家主席がフェルナンデス大統領に書簡を送付し、中国は亜との二国間関係を大変重視しており、両国の包括的戦略関係の発展を維持、深化させるために注力するよう呼び掛けた旨報じた。

イ 18日、ロシア国防相は、Zou Xiaoli駐亜中国大使とテレビ会談を行い、中国からの移動式軍事病院の寄付や装甲車両の購入等に関し意見交換を行った。

##### (3) 米国：

ア 15日、フェルナンデス大統領は、離任するブラド駐亜米国大使と会談した。

イ 15日、外務省は、米国沿岸警備隊の最新鋭警備船「USCGCストーン」との合同違法漁業監視活動を実施しない旨のプレスリリースを発売した。



[法的事項](#) / [アクセシビリティについて](#) / [プライバシーポリシー](#) / [このサイトについて](#)

Copyright(C):2014 Embassy of Japan in Argentina